

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	7319 パーソナル・ファイナンス			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	1年/2年/3年/4年	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	木曜2限				
教室	J103教室				
代表教員	合田 菜実子				
担当教員	合田 菜実子				
テーマと到達目標	パーソナル・ファイナンスとは、長期的なライフプランの視点から人生の夢の実現を経済面から考え、お金の計画と管理を行うことです。生き方が多様化する中、個々のライフプランに合わせたお金の知識を身につけることが重要です。授業では、社会に出る前に知っておきたい経済の基礎知識、お金の貯め方・使い方、社会保険、ライフプランの立て方等、自立して生きていくために最低限必要な「お金の知識」の習得を到達目標とします				
概要	人生100年時代、生涯自分の力で稼いでお金に困ることなく生きていくためには、収入の範囲内で暮らすだけでなく、長期的な資産形成をしていくことが重要です。本科目では、お金との上手なつきあい方の基本から、家計管理、お金に関わる公的な制度、ファイナンシャルプランニングまで、お金の知識（金融リテラシー）の基本を体系的に学習します。授業では、個人ワーク、ペアワーク、グループディスカッションや発表の機会を多く取り入れます。最終課題では、今後の人生設計に活かせるキャッシュフロー表の作成を行います。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション：パーソナルファイナンスとは？生きていくために大切なお金				対面授業
第2回	人生にかかるお金：人生の3大資金 家計管理、お金との上手なつきあい方（第2・3章）				対面授業
第3回	社会保障制度：健康保険・年金制度 他（第7章）				対面授業
第4回	リスク管理：民間の生命保険、医療保険、損害保険（第7章）				対面授業
第5回	消費者トラブル：18歳成人・契約（第4章）				対面授業
第6回	お金を借りる：金利と利息（第5章）				対面授業
第7回	税金：税金のしくみと基礎知識（第6章）				対面授業
第8回	資産形成：お金を貯める 様々な金融商品（第8章）				対面授業
第9回	資産形成：投資の基本・つみたてNISA（第8章）				対面授業
第10回	人生にかかるお金：働いて稼ぐお金、お金の使い方（第6章）				対面授業
第11回	ライフプランニング キャッシュフロー表の考え方（第9章）				対面授業
第12回	20年間のライフキャリアプランを考える プレゼンテーション手法				対面授業
第13回	キャッシュフロー表作成				対面授業
第14回	学生による発表				対面授業
第15回	まとめ：全体の振り返り				対面授業
成績評価の基準	平常点：毎回の授業後のミニレポート(60%)・積極的に取り組む姿勢(10%)・課題発表(15%)・期末課題(15%) によって評価する。				
履修にあたっての留意事項	この科目は対面授業を基本とします。教科書は各自購入し、第2回目の授業までに準備してください。 授業で学んだ知識を定着させるためテーマに沿った箇所の輪読も行います。 その他、補足資料の配信は和光ポータル機能を使って行います。資料の形式はPDFファイルを基本とします。 対面授業の際、ワークなど必要な資料は印刷して配布します。課題の提示と提出受付、質疑応答は和光ポータル機能も活用します。 この授業では、知識を習得するだけでなく、個人ワーク、グループディスカッションや発表などの実践的なコミュニケーションの機会を多く設けるアクティブラーニングを中心とした授業です。学びを通し、自分の考えを発言することで、他者との価値観の違いに気づき、視野を広げることができます。お金の知識はこれからの生きていくために必ず役に立ちます。自分の将来を豊かにするために、夢を実現するために、積極的に参加してください。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					

【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件	
---------------------	--

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	特になし		
教科書	ISBN-13 978-4863544123	教科書(ISBN)	『教えて合田先生！18歳までに知っておきたいお金の授業』（2023）C＆R研究所
参考文献	『小学生でもわかる！お金にまつわるそもそも事典』（2021年改訂） 『学生生活マネー＆キャリア』日本FP協会（2023） 『10代から学ぶパーソナルファイナンス』日本FP協会(2021)	参考文献(ISBN)	